



2015年 第1問

1 $f(x) = 2xe^{-x}$ とおく. ただし, e は自然対数の底とする. 以下の各問に答えよ.

- (1) $0 \leq x \leq 3$ の範囲で, 関数 $y = f(x)$ の増減, 極値, グラフの凹凸, 変曲点を調べて, そのグラフの概形をかけ.
- (2) 正の実数 a に対して, $I_a = \int_0^1 xe^{-ax} dx$, $J_a = \int_0^1 x^2 e^{-ax} dx$ とおく. J_a を I_a と a を用いて表せ.
- (3) 定積分 $\int_0^1 f(x) dx$ および $\int_0^1 \{f(x)\}^2 dx$ を求めよ.
- (4) 曲線 $y = f(x)$ と, 3直線 $x = 0$, $x = 1$ および $y = t$ で囲まれた図形を, 直線 $y = t$ を軸として1回転させてできる回転体の体積を $V(t)$ とする. t を動かしたとき, $V(t)$ の最小値とそのときの t の値を求めよ.

(1) $f'(x) = 2e^{-x} - 2xe^{-x} = 2e^{-x}(1-x)$

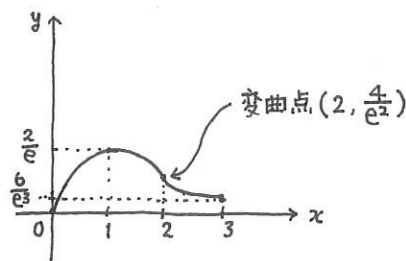
$f''(x) = -2e^{-x}(1-x) - 2e^{-x} = -2(2-x)e^{-x}$

右の増減表より,

極大値 $\frac{2}{e}$ ($x=1$ のとき), 変曲点 $(2, \frac{4}{e^2})$ "

x	0	...	1	...	2	...	3
$f(x)$		+	0	-	-	-	
$f''(x)$		-	-	-	0	+	
$f(x)$	0	↗	$\frac{2}{e}$	↘	$\frac{4}{e^2}$	↘	$\frac{6}{e^3}$

∴ グラフは右のようになる.



(2) $J_a = \int_0^1 x^2 (-\frac{1}{a} e^{-ax})' dx$
 $= [-\frac{x^2}{a} e^{-ax}]_0^1 - \int_0^1 -\frac{2x}{a} e^{-ax} dx$
 $= -\frac{1}{a} e^{-a} + \frac{2}{a} \int_0^1 x e^{-ax} dx$
 $= \frac{1}{a} (2I_a - e^{-a})$ "

(3) $\int_0^1 f(x) dx = 2I_1$ であり, $I_a = \int_0^1 x (-\frac{1}{a} e^{-ax})' dx = [-\frac{x}{a} e^{-ax}]_0^1 + \int_0^1 \frac{1}{a} e^{-ax} dx$

∴ $I_a = -\frac{1}{a} e^{-a} + \frac{1}{a} [-\frac{1}{a} e^{-ax}]_0^1$ ∴ $I_a = \frac{1}{a^2} \{1 - (a+1)e^{-a}\}$ ∴ $I_1 = 1 - \frac{2}{e}$

∴ $\int_0^1 f(x) dx = 2I_1 = 2 - \frac{4}{e}$ ∴ $\int_0^1 \{f(x)\}^2 dx = 4J_2$

(2) より, $4J_2 = \frac{4}{2} (2I_2 - e^{-2}) = 1 - \frac{5}{e^2}$ ∴ $\int_0^1 \{f(x)\}^2 dx = 1 - \frac{5}{e^2}$ "

(4) $V(t)$ が最小となるのは明らかに $0 < t < \frac{2}{e}$ のときであり, このとき回転体は右のように2つの部分からなる. (3)より

$V(t) = \pi \int_0^1 \{f(x) - t\}^2 dx = \pi \{ t^2 - 4(1 - \frac{2}{e})t + 1 - \frac{5}{e^2} \} = \pi \{ (t - 2(1 - \frac{2}{e}))^2 + \frac{16}{e} - \frac{21}{e^2} - 3 \}$

∴ $V(t)$ は $t = 2 - \frac{4}{e}$ のとき, 最小値

$\pi (\frac{16}{e} - \frac{21}{e^2} - 3)$ をとる

↑ t の2次関数